

SH3 対応 PCI ホストブリッジ

PCI Host Bridge

本製品はルネサステクノロジ SH3 のローカルバスに PCI インターフェースを持つデバイスを接続します。
 必要性の高い機能のみで構成していますので、規模が小さく実装の容易な IP です。

特長

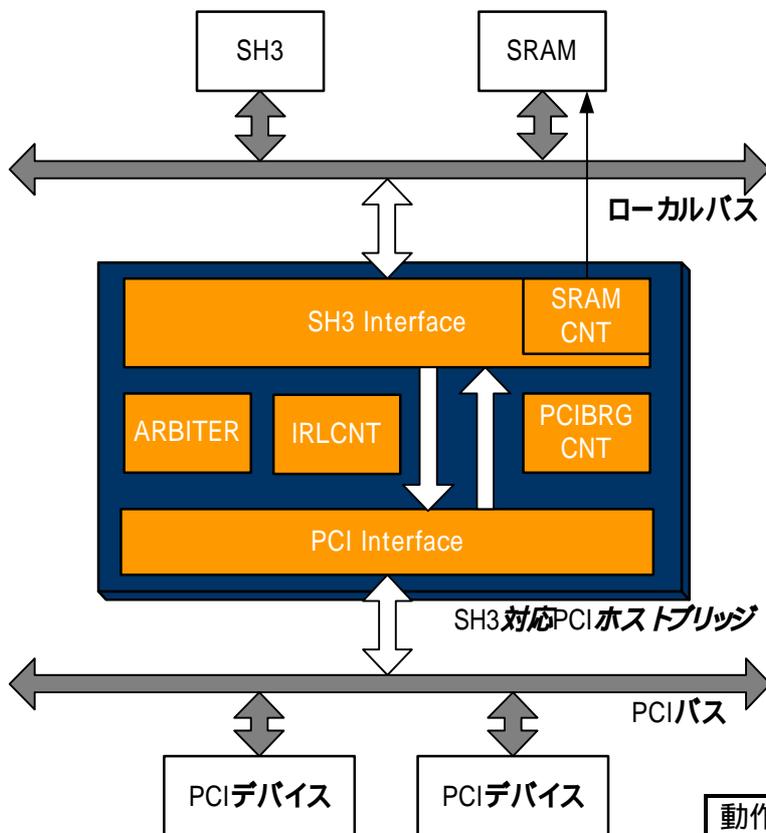
PCI Rev 2.2 に準拠

ルネサステクノロジ SH3 のローカルバスに直接接続が可能

マスタ/ターゲット動作に対応

PCI デバイスがバスマスタとなり、DMA 転送が可能

【機能ブロック構成】



[各ブロック説明]

PCIBRGCNT :内部レジスタ

ARBITER :CPUバスアービタ部

IRLCNT :割り込みエンコーダ制御部

SRAMCNT :SRAMアクセス制御部

動作周波数	約30MHz (ACEX1K100-1使用時)
規模	900LE (ACEX1K100使用時)
対応スロット数	2スロット
PCIメモリ空間	32Mbyte

【仕様一覧】

項目	実装		備考
	PCI Initiator 動作時	PCI Target 動作時	
割込みアクノリッジ			
スペシャルサイクル			
メモリアード			
メモライト			
コンフィギュレーションリード			
コンフィギュレーションライト			
メモリアードマルチプル			PCI ターゲット動作時はメモリアードとして処理
デュアルアドレスサイクル			
メモリアードライン			PCI ターゲット動作時はメモリアードとして処理
メモライトアンドインバリデート			PCI ターゲット動作時はメモライトとして処理
アービトレーションパーキング			IDLE 時は PCI ホストブリッジがバスをドライブ
キャッシュサポート (SBO# SDONE#)			
ボードステータス (PRSNT1# PRSNT2#)			内部レジスタに表示

【製品構成】

ネットリスト(EDIF)または Verilog-HDL ソースコード

ユーザズマニュアル

- ・ ドライバサンプルソースについては別途ご相談承ります。

お客さまのご要望によりカスタマイズおよび機能追加してご提供することも可能です。

HDL 言語で設計していますので、様々な FPGA や ASIC デバイスへ対応します。

FPGA に書き込んだ状態でのご提供も可能ですので、ご相談下さい。

通信機器・画像処理関連ハードウェア、ファームウェアの
受託開発も承ります。

株式会社テクノクリエート

【本社】〒980-0801 仙台市青葉区木町通1-8-28 武山興産ビル
【東京技術センター】〒206-0014 東京都多摩市乞田1284 永山Uビル

お問い合わせはこちら

☎ 0120-733-606 (お問い合わせセンター)

E-mail: info@techno-create.com

http://www.techno-create.com